

# 第12回 花巻市景況調査結果

(平成25年1月～3月期)

### 花巻市景況調査

花巻市内中小企業 100社を対象として4半期ごとに調査を実施。今回の回収率は95%。

DI値・「好転」「増加」の割合から「悪化」「減少」の割合を差し引いた数値。DI値プラスは「好転」、マイナスは「悪化」を表す

### 業況判断DI

花巻市の業況判断DIは、全産業平均でマイナス幅が拡大(悪化)している。

全国調査では全産業平均で前期より4.3ポイントマイナス幅が縮小(▲25.2→▲20.9)しているが、地域別にみると東北、四国でマイナス幅が拡大しており、この結果を反映した形となっている。

花巻市の製造業業況判断は、前期比で横ばいとなっている。

全国の製造業では、前期差4.6ポイント増(▲24.4→▲19.8)とマイナス幅が縮小、業種別では、機械・金属・電気・鉄鋼等でマイナス幅縮小、パルプ・紙・食料品でマイナス幅が拡大している。

建設業は、▲25.0と前期(▲15.0)より10ポイント悪化。サービス業は、前期DI値プラス(11.1)に転じたものの今期▲22.2と30ポイント以上の悪化となっている。

来期予想では、製造業で横ばい、サービス業で20ポイント以上好転を見込んでいるが、その他業種ではさらに悪化すると予想している。

年	平成22年			平成23年				平成24年				平成25年	前期増減	来期予想	
	22.1~3	22.7~9	22.10~12	23.1~3	23.4~6	23.7~9	23.10~12	24.1~3	24.4~6	24.7~9	24.10~12	25.1~3			
製造業	▲44.4	▲11.0	▲33.3	▲55.6	▲11.1	▲33.3	▲27.8	▲16.7	▲22.2	▲27.8	▲16.7	▲16.7	→	0.0	▲16.7
建設業	▲52.9	▲35.0	▲30.0	▲40.0	▲40.0	▲20.0	0.0	▲5.0	▲10.0	▲20.0	▲15.0	▲25.0	↘	▲10.0	▲20.0
卸売業	▲37.5	▲44.0	▲55.6	▲51.4	▲37.1	▲37.1	▲11.1	▲33.3	▲33.3	▲55.6	▲22.2	▲11.1	↗	11.1	▲44.4
小売業	▲45.7	▲46.0	▲34.3	▲55.6	▲55.6	▲22.2	▲51.4	▲48.6	▲51.4	▲51.4	▲45.7	▲51.4	↘	▲5.7	▲45.7
サービス業	▲66.7	▲39.0	▲27.8	▲61.1	▲27.8	▲38.9	▲16.7	▲33.3	0.0	▲27.8	11.1	▲22.2	↘	▲33.3	▲11.1
全産業	▲49.4	▲35.0	▲36.2	▲52.7	▲34.3	▲30.3	▲21.4	▲27.4	▲23.4	▲36.5	▲17.7	▲25.3	↘	▲7.6	▲20.9

### 売上額DI

前期、建設業以外の全ての業種で好転したが、今期は全業種平均で12ポイントマイナス幅が拡大している。

特に、製造業では、前期プラス5.6から今期▲33.3と38.9ポイント悪化している。卸売業、サービス業も大きく悪化を示している。

建設業は、15ポイントマイナス幅が縮小しており、1年ぶりの好転となっている。

全国値では、全業種平均2.6ポイントマイナス幅が縮小しており、産業別でも製造業(前期差2.9ポイント増)、非製造業(前期差1.9ポイント増)いずれもマイナス幅が縮小している。

来期予想では、製造業で大きく好転を予想しているほか、サービス業で11.1ポイント、小売業で5.7ポイント好転を予想している。建設業は5ポイントの悪化を予想している。

年	平成22年			平成23年				平成24年				平成25年	前期増減	来期予想	
	22.1~3	22.7~9	22.10~12	23.1~3	23.4~6	23.7~9	23.10~12	24.1~3	24.4~6	24.7~9	24.10~12	25.1~3			
製造業	▲67.0	▲11.0	▲33.3	▲50.0	▲5.6	▲44.4	▲22.2	▲22.2	▲22.2	▲27.8	5.6	▲33.3	↘	▲38.9	5.6
建設業	▲47.9	▲15.0	▲40.0	▲10.0	▲20.0	10.0	▲5.0	▲15.0	▲15.0	▲15.0	▲20.0	▲5.0	↗	15.0	▲10.0
卸売業	▲62.5	▲22.0	▲11.1	▲54.3	▲48.6	▲42.9	22.2	▲33.3	▲11.1	▲44.4	▲11.1	▲33.3	↘	▲22.2	▲33.3
小売業	▲37.0	▲40.0	▲37.1	▲55.6	▲11.1	▲22.2	▲48.6	▲51.4	▲54.3	▲48.6	▲48.6	▲45.7	↗	2.9	▲40.0
サービス業	▲72.0	▲44.0	▲16.7	▲61.1	▲44.4	▲33.3	▲22.2	▲27.8	16.7	▲22.2	5.6	▲11.1	↘	▲16.7	0.0
全産業	▲57.3	▲26.4	▲27.7	▲46.2	▲25.9	▲26.6	▲15.2	▲30.0	▲17.2	▲31.6	▲13.7	▲25.7	↘	▲12.0	▲15.6

## 経常利益DI

経常利益DIは、卸売業、サービス業でマイナス幅が拡大しているものの、全業種平均では2期連続でマイナス幅が縮小している。

製造業、建設業はいずれも前期差20ポイント以上マイナス幅が縮小している。

全国値では、経常利益DI前期、今期とも▲33.3と横ばいとなっている。売上額DIがマイナス幅縮小の一方で原材料DIが上昇を示しており、円安による原材料価格、燃料費の上昇などの影響が考えられるとしている。

来期予想では、いずれの業種でも横ばいもしくは好転を予想している。

経常利益DI(前年同期比)

年	平成22年			平成23年				平成24年				平成25年	前期増減	来期予想	
	月期	22.1~3	22.7~9	22.10~12	23.1~3	23.4~6	23.7~9	23.10~12	24.1~3	24.4~6	24.7~9	24.10~12			25.1~3
製造業	▲44.4	▲28.0	▲16.7	▲38.9	▲55.6	▲50.0	▲33.3	▲11.1	▲38.9	▲33.3	▲33.3	▲11.1	↗	22.2	▲11.1
建設業	▲35.0	▲40.0	▲55.0	▲45.0	▲45.0	▲40.0	▲30.0	▲20.0	5.0	▲25.0	▲40.0	▲20.0	↗	20.0	▲15.0
卸売業	▲62.5	▲67.0	▲44.4	▲51.4	▲37.1	▲45.7	▲11.1	▲33.3	▲11.1	▲55.6	▲44.4	▲66.7	↘	▲22.2	▲55.6
小売業	▲60.0	▲60.0	▲54.3	▲55.6	▲55.6	▲44.4	▲60.0	▲54.3	▲48.6	▲57.1	▲60.0	▲60.0	→	0.0	▲48.6
サービス業	▲55.6	▲56.0	▲44.4	▲27.8	▲50.0	▲50.0	▲22.2	▲38.9	▲11.1	▲38.9	▲11.1	▲27.8	↘	▲16.7	▲11.1
全産業	▲51.5	▲50.2	▲43.0	▲43.7	▲48.7	▲46.0	▲31.3	▲31.5	▲20.9	▲42.0	▲37.8	▲37.1	↗	0.7	▲28.3

## 資金繰りDI

製造業とサービス業で大きくマイナス幅が拡大しており、全業種平均で5.5ポイントマイナス幅が拡大している。

全国値では、全業種平均1.8ポイントマイナス幅が縮小しており、産業別でも製造業(前期差1.4ポイント増)、非製造業(前期差2.0ポイント増)いずれもマイナス幅が縮小している。

来期予想では、製造業、建設業、サービス業は好転を予想しており、卸売、小売は悪化を予想している。

資金繰りDI(前期比)

年	平成22年			平成23年				平成24年				平成25年	前期増減	来期予想	
	月期	22.1~3	22.7~9	22.10~12	23.1~3	23.4~6	23.7~9	23.10~12	24.1~3	24.4~6	24.7~9	24.10~12			25.1~3
製造業	▲50.0	▲22.0	▲22.2	▲33.3	▲33.3	▲27.8	▲22.2	▲22.2	▲11.1	▲11.1	▲5.6	▲22.2	↘	▲16.7	0.0
建設業	▲35.0	▲30.0	▲20.0	▲30.0	▲45.0	▲20.0	▲15.0	▲15.0	▲10.0	▲5.0	▲25.0	▲25.0	→	0.0	▲15.0
卸売業	▲62.5	▲56.0	▲33.3	▲42.9	▲37.1	▲37.1	0.0	▲33.3	▲33.3	▲55.6	▲44.4	▲33.3	↗	11.1	▲44.4
小売業	▲42.9	▲54.0	▲34.3	▲55.6	▲44.4	▲22.2	▲42.9	▲51.4	▲42.9	▲45.7	▲48.6	▲42.9	↗	5.7	▲45.7
サービス業	▲33.3	▲39.0	▲11.1	▲33.3	▲16.7	▲22.2	▲16.7	▲27.8	0.0	▲16.7	5.6	▲22.2	↘	▲27.8	▲11.1
全産業	▲44.7	▲40.2	▲24.2	▲39.0	▲35.3	▲25.9	▲19.3	▲30.0	▲19.5	▲26.8	▲23.6	▲29.1	↘	▲5.5	▲23.3

## 従業員DI

従業員数は、全業種平均でほぼ横ばいとなっている。業種別にみると、製造業、小売業、サービス業で減少、建設業、卸売業で増加となっている。

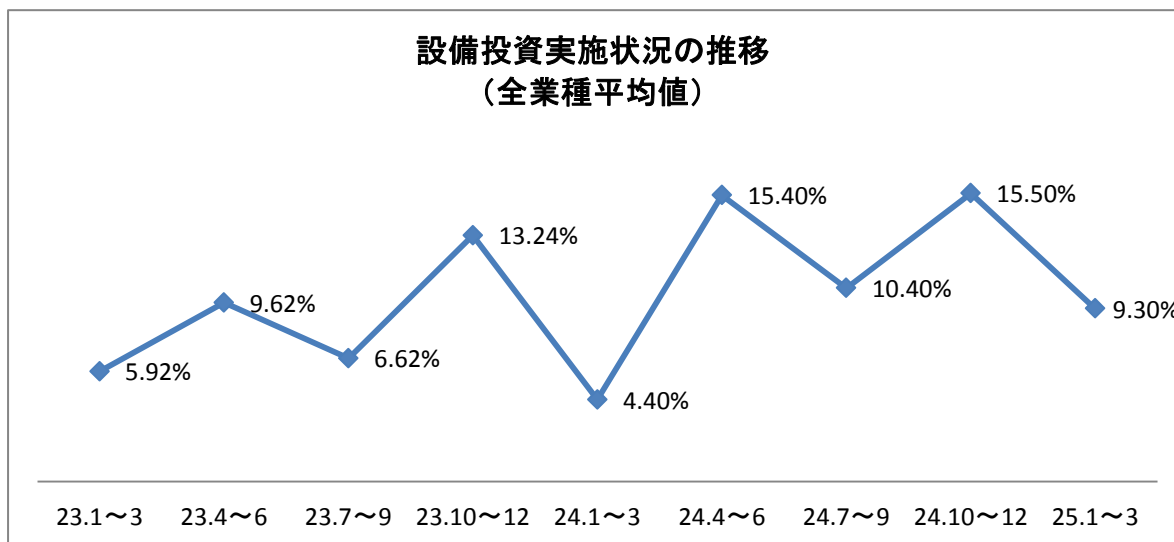
来期予想では、全業種平均でプラス1.0と横ばいが予想されている。業種別では卸売がやや増加、小売で減少が予想されている。

従業員DI(前年同期比)

年	平成22年			平成23年				平成24年				平成25年	前期増減	来期予想	
	月期	22.1~3	22.7~9	22.10~12	23.1~3	23.4~6	23.7~9	23.10~12	24.1~3	24.4~6	24.7~9	24.10~12			25.1~3
製造業	0.0	▲11.0	▲22.2	▲5.6	▲55.6	▲22.2	▲27.8	▲27.8	▲11.1	▲22.2	0.0	▲5.6	↘	▲5.6	5.6
建設業	▲20.0	▲25.0	▲15.0	▲10.0	▲45.0	▲5.0	0.0	0.0	10.0	▲5.0	▲10.0	5.0	↗	15.0	0.0
卸売業	▲12.5	▲11.0	11.1	▲5.7	▲37.1	0.0	0.0	11.1	11.1	▲11.1	▲22.2	▲11.1	↗	11.1	11.1
小売業	▲8.6	▲9.0	▲2.9	▲22.2	▲55.6	0.0	▲2.9	▲2.9	2.9	▲5.7	2.9	▲11.4	↘	▲14.3	▲11.4
サービス業	0.0	▲6.0	0.0	▲5.6	▲50.0	▲11.1	▲11.1	0.0	5.6	16.7	11.1	5.6	↘	▲5.6	0.0
全産業	▲8.2	▲12.4	▲5.8	▲9.8	▲48.7	▲7.7	▲8.3	▲3.9	3.7	▲5.5	▲3.7	▲3.5	↗	0.1	1.0

## ■設備投資動向

- ・設備投資を実施した企業の割合は、9.3%（前期 15.5%）と6.2ポイント減少した。
- ・来期設備投資を計画している企業の割合は、10.7%とやや増加の見込みとなっている。
- ・全国の動向でも、13.4%と前期差 1.4ポイント減少となっている。



## ■直面している経営上の問題点

建設業	1位	民間需要の停滞	27%	卸売業	1位	需要の停滞	24%
	2位	官公需要の停滞	13%		2位	仕入単価の上昇	18%
	3位	材料価格上昇 請負単価上昇難	11%		2位	販売単価の低下・上昇難	18%
製造業	1位	原材料価格の上昇	19%	サービス業	1位	需要の停滞	26%
	1位	需要の停滞	19%		2位	利用者ニーズの変化	21%
	3位	生産設備の不足・老朽化	16%		3位	利用料金の低下・上昇難	11%
小売業	1位	購買力の他地域流出	25%				
	2位	需要の停滞	14%				
	3位	消費者ニーズの変化	10%				